

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日 上場取引所 東

上場会社名 芙蓉総合リース株式会社

コード番号 8424

URL https://www.fgl.co.jp/

(氏名) 織田 寛明 (役職名) 代表取締役社長 代表者

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 冨田 隆 TEL 03-5275-8800

2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日 定時株主総会開催予定日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高	- I	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	678, 395	△4. 3	64, 760	7. 9	69, 036	1.0	45, 277	△4.1
2024年3月期	708, 538	2. 9	60, 046	16. 5	68, 355	14. 5	47, 219	21.3

(注)包括利益 2025年3月期 59.885百万円 (△24.6%) 2024年3月期 79.396百万円 (57.8%)

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	501.66	500. 78	10. 0	2. 0	9. 5
2024年3月期	523. 81	522. 34	11. 8	2. 1	8. 5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 2,991百万円 2024年3月期 6,660百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首 に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」 を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3, 567, 110	531, 213	13. 3	5, 269. 74
2024年3月期	3, 390, 324	477, 326	12. 7	4, 785. 89

(参考) 自己資本 2025年3月期 475,365百万円 2024年3月期 431,675百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首 に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△136, 377	△35, 657	97, 994	66, 565
2024年3月期	△112, 098	△3, 062	131, 800	140, 674

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円銭	百万円	%	%
2024年3月期	_	195. 00	_	245. 00	440. 00	13, 292	28. 0	3. 3
2025年3月期	_	225. 00	_	230. 00	455. 00	13, 757	30. 2	3.0
2026年3月期(予想)	_	79.00	_	79. 00	158. 00		31. 0	

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年3月期及び 2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。 2026年3月期(予想)については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
	66,000	1. 9	70, 000	1. 4	46,000	1. 6	509.94	

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更:有

新規6社 (社名)株式会社ワコーパレット、株式会社CBホールディングス他

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有
① ①以外の会計方針の変更: 無
③ 会計上の見積りの変更: 無
④ 修正再表示: 無

(注)詳細は、添付資料P.12「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年3月期	90, 863, 430株	2024年3月期	90, 863, 430株
2025年3月期	656, 730株	2024年3月期	665, 811株
2025年3月期	90, 256, 182株	2024年3月期	90, 145, 320株

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の 期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式 数」を算定しております。

当社は「株式給付信託 (BBT) 」を導入しており、期末自己株式数については、「株式給付信託 (BBT) 」が保有する当社株式 (2025年3月期 510,600株、2024年3月期 443,100株)を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、「株式給付信託 (BBT) 」が保有する当社株式 (2025年3月期 427,458株、2024年3月期 443,511株)を含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	387, 874	△10.5	37, 045	△6.4	41, 906	△11.5	30, 571	△5.9
2024年3月期	433, 564	△0. 7	39, 588	16. 9	47, 376	23. 2	32, 487	28. 0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期	338. 72	338. 13
2024年3月期	360. 39	359. 38

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	1/ NEA			
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2, 756, 606	325, 072	11.8	3, 601. 46
2024年3月期	2, 674, 630	314. 311	11. 7	3. 481. 49

(参考) 自己資本 2025年3月期 324,875百万円 2024年3月期 314,022百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1)当期の経営成績の概況	P. 2
(2)当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4)今後の見通し	Р. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1)連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
連結損益計算書	P. 6
連結包括利益計算書	P. 7
(3)連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5)連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(会計方針の変更に関する注記)	P. 12
(セグメント情報等の注記)	P. 12
(1株当たり情報の注記)	P. 15
(重要な後発事象の注記)	P. 16
4. その他	P. 17

1. 経営成績等の概況

- (1) 当期の経営成績の概況
- ① 当連結会計年度の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な企業業績を背景に緩やかな回復基調で推移するとともに、日本銀行による政策金利の引き上げなどの金融政策正常化が進みました。一方、米国の通商政策による影響が国内景気を下押しするリスクもあり、先行きに対する不確実性は高まっております。

こうした環境の下、当社グループは、ひとの成長と対話を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現による持続的成長を目指す、5か年(2022年度~2026年度)の中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」に取り組んでおります。中期経営計画の3年目となる2024年度も外部環境が大きく変化していく中で力強く持続的に成長する企業グループを目指して、計画に掲げたビジネス戦略・マネジメント戦略を着実に遂行しました。

この結果、当連結会計年度の契約実行高は前年度比5.8%増加の1兆8,439億8千1百万円となり、当連結会計年度 末の営業資産残高(割賦未実現利益控除後)は前連結会計年度末比1,946億9千4百万円(6.8%)増加して3兆721 億4千3百万円となりました。

損益面では、売上高は前年度比4.3%減少の6,783億9千5百万円、営業利益は前年度比7.9%増加の647億6千万円、経常利益は前年度比1.0%増加の690億3千6百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年度比4.1%減少の452億7千7百万円となりました。

営業利益及び経常利益は前年度を上回る実績となり、連結会計年度の過去最高益を更新しております。 なお、中期経営計画の経営目標に設定している経常利益は、8期連続で最高実績を更新しております。

② セグメントごとの経営成績

当連結会計年度におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客への売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

「リース及び割賦]

リース及び割賦の契約実行高は前年度比16.7%減少して5,280億5千8百万円となり、営業資産残高は前連結会計年度末比4.6%増加して1兆9,296億7千3百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年度比5.8%減少して5,836億7千7百万円となり、セグメント利益は前年度比4.0%増加して437億4千4百万円となりました。

[ファイナンス]

ファイナンスの契約実行高は前年度比19.9%増加して1兆3,146億5千6百万円となり、営業資産残高は前連結会計年度末比11.6%増加して1兆1,096億2千8百万円となりました。ファイナンスの売上高は前年度比19.4%増加して390億3百万円となり、セグメント利益は前年度比34.1%増加して250億9千万円となりました。

[その他]

その他の契約実行高は前年度比89.7%減少して12億6千7百万円となり、営業資産残高は前連結会計年度末比15.3%減少して328億4千1百万円となりました。その他の売上高は前年度比0.6%減少して557億1千4百万円となり、セグメント利益は前年度比1.2%減少して114億2千9百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の営業資産残高は、前連結会計年度末比6.8%増加の3兆721億4千3百万円となり、総資産は前連結会計年度末比5.2%増加の3兆5,671億1千万円となりました。当連結会計年度末において、間接調達は、長期借入金及び短期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比6.5%増加して2兆844億3千3百万円となり、直接調達は、社債の発行額は増加したもののコマーシャル・ペーパー及び債権流動化に伴う支払債務が減少したことなどにより、前連結会計年度末比0.3%減少して7,238億1千6百万円となりました。この結果、当連結会計年度末の調達残高は、前連結会計年度末比4.7%増加して2兆8,082億4千9百万円となりました。直接調達比率は25.8%となり、前連結会計年度末比1.3ポイント低下いたしました。

株主資本合計は利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比8.7%増加の3,839億9千1百万円となり、当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末比538億8千6百万円(11.3%)増加して5,312億1千3百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、665億6千5百万円となりました。区分ごとのキャッシュ・フローの状況の内訳は以下のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動によるキャッシュ・フローは1,363億7千7百万円の支出(前連結会計年度は1,120億9千8百万円の支出)となりました。主な変動要因は、賃貸資産の取得による支出の減少、賃貸資産除却損及び売却原価の減少、営業貸付金の増減額が増加したことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動によるキャッシュ・フローは、356億5千7百万円の支出(前連結会計年度は30億6千2百万円の支出)となりました。主な変動要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出の増加、投資有価証券の取得による支出が増加したことなどによるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動によるキャッシュ・フローは、979億9千4百万円の収入(前連結会計年度は1,318億円の収入)となりました。主な変動要因は、間接調達では長期借入れによる収入の減少及び短期借入金の純増減額が増加したこと、直接調達ではコマーシャル・ペーパーの減少額が増加したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、継続的な物価上昇が見込まれるものの、賃金の上昇などを背景に雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されております。一方、日本銀行による政策金利の引き上げや為替の変動による影響には留意する必要があります。また、米国の保護主義的な通商政策などにより世界経済が減速する可能性もあり、先行きに不透明感を抱えながら推移すると予測しております。

このような状況の下、当社グループは、事業活動を通じて社会と企業の共有価値を創造するCSVの実践により、 社会課題の解決と企業価値の向上を同時に実現することで、外部環境が大きく変化していく中で力強く持続的に成長 する企業グループを目指してまいります。

2026年3月期の連結業績予想につきましては、営業利益660億円(前年度比1.9%増)、経常利益700億円(同1.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益460億円(同1.6%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRS (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
子産の部		
流動資産		
現金及び預金	140, 804	66, 598
割賦債権	50, 984	54, 90
リース債権及びリース投資資産	858, 731	851, 478
営業貸付金	339, 872	382, 529
その他の営業貸付債権	132, 002	145, 419
営業投資有価証券	491, 466	548, 11
その他の営業資産	31, 967	32, 01
賃貸料等未収入金	28, 620	31, 44
その他	94, 511	104, 83
貸倒引当金	△2, 536	$\triangle 2, 15$
流動資産合計	2, 166, 425	2, 215, 18
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	936, 038	1, 024, 53
賃貸資産前渡金	357	13, 98
賃貸資産合計	936, 396	1, 038, 52
その他の営業資産	38, 796	32, 84
社用資産	3, 386	15, 07
有形固定資産合計	978, 579	1, 086, 44
無形固定資産		
賃貸資産	88	7
その他の無形固定資産		
のれん	23, 256	46, 30
その他	14, 290	15, 46
その他の無形固定資産合計	37, 546	61, 76
無形固定資産合計	37, 634	61, 84
投資その他の資産		<u> </u>
投資有価証券	158, 182	155, 67
破産更生債権等	26	3
退職給付に係る資産	2, 176	2, 58
繰延税金資産	4, 229	4, 63
その他	42, 551	40, 47
貸倒引当金	△1	Δ
投資その他の資産合計	207, 163	203, 39
固定資産合計	1, 223, 378	1, 351, 68
繰延資産		, ,
創立費	3	
開業費	517	24
繰延資産合計	521	24
資産合計	3, 390, 324	3, 567, 11

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	(単位:百万円) 当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部	/ 11/	, 1 - / 4 - 4 1 1 /
流動負債		
支払手形及び買掛金	36, 467	36, 454
短期借入金	558, 104	608, 320
1年内償還予定の社債	35, 000	94, 496
1年内返済予定の長期借入金	422, 660	441, 624
コマーシャル・ペーパー	276, 000	213, 000
債権流動化に伴う支払債務	13,000	3, 500
1 年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債 務	2, 464	3, 555
リース債務	5, 841	4, 555
未払法人税等	7, 617	9, 011
割賦未実現利益	1, 078	1, 319
賞与引当金	3, 257	3, 596
役員賞与引当金	224	285
役員株式給付引当金	202	99
債務保証損失引当金	19	50
その他	59, 374	56, 212
流動負債合計	1, 421, 313	1, 476, 083
固定負債 固定負債		
社債	393, 495	407, 470
長期借入金	976, 080	1, 034, 488
債権流動化に伴う長期支払債務	5, 790	1, 794
リース債務	151	32
長期未払法人税等	-	41
繰延税金負債	27, 461	28, 289
退職給付に係る負債	2, 271	2,677
役員退職慰労引当金	253	280
役員株式給付引当金	638	912
メンテナンス引当金	931	925
債務保証損失引当金	285	221
資産除去債務	5, 519	5, 706
その他	78, 804	76, 972
固定負債合計	1, 491, 684	1, 559, 813
負債合計	2, 912, 998	3, 035, 896
純資産の部 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――		
株主資本		
資本金	10, 532	10, 532
資本剰余金	1,902	1, 902
利益剰余金	342, 268	373, 265
自己株式	△1,532	△1,709
株主資本合計	353, 171	383, 991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61, 773	55, 417
繰延ヘッジ損益	△11, 953	△9,815
為替換算調整勘定	28, 268	45, 306
退職給付に係る調整累計額	415	466
その他の包括利益累計額合計	78, 504	91, 374
新株予約権	289	197
非支配株主持分	45, 362	55, 650
純資産合計	477, 326	531, 213
	3, 390, 324	3, 567, 110

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:百万円
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
· 卷上高	708, 538	678, 39
-—·· 	598, 967	558, 76
	109, 570	119, 63
反売費及び一般管理費	49, 524	54, 87
営業利益	60, 046	64, 76
営業外収益		
受取利息	259	34
受取配当金	2, 925	2, 93
為替差益		42
投資事業組合運用益	76	6
持分法による投資利益	6,660	2, 99
償却債権取立益	61	7
貸倒引当金戻入額	_	71
債務保証損失引当金戻入額	86	3
その他	1,060	66
営業外収益合計	11, 129	8, 24
営業外費用	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,
支払利息	1, 824	2, 94
社債発行費	58	
為替差損	198	-
投資事業組合運用損	92	24
匿名組合損益分配額	589	40
その他	56	30
営業外費用合計	2, 820	3, 96
圣常利益	68, 355	69, 03
寺別利益		
投資有価証券売却益	737	
特別利益合計	737	(
寺別損失		
投資有価証券売却損	47	-
投資有価証券評価損	84	16
減損損失	2, 079	1
固定資産処分損	33	4
その他	-	
特別損失合計	2, 244	20
兑金等調整前当期純利益	66, 848	68, 86
去人税、住民税及び事業税	20, 376	16, 60
去人税等調整額	△3, 193	4, 72
去人税等合計	17, 182	21, 33
当期純利益	49, 665	47, 52
作支配株主に帰属する当期純利益	2, 446	2, 24
現会社株主に帰属する当期純利益	47, 219	45, 27

(連結包括利益計算書)

(連結包括利益計算書)		
		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	49, 665	47, 527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25, 781	△6, 343
繰延ヘッジ損益	$\triangle 7,243$	2,066
為替換算調整勘定	9, 873	17, 224
退職給付に係る調整額	185	$\triangle 72$
持分法適用会社に対する持分相当額	1, 134	△517
その他の包括利益合計	29, 731	12, 357
包括利益	79, 396	59, 885
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	76, 230	58, 148
非支配株主に係る包括利益	3, 166	1,736

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

		株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	10, 532	1,902	306, 782	△2,067	317, 149	
当期変動額						
剰余金の配当			△11, 464		△11, 464	
親会社株主に帰属する当期 純利益			47, 219		47, 219	
自己株式の取得				△0	△0	
自己株式の処分			△268	536	267	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計			35, 486	535	36, 021	
当期末残高	10, 532	1,902	342, 268	△1,532	353, 171	

		その作	也の包括利益界	製計額			非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権		
当期首残高	36, 000	△4, 608	17, 936	163	49, 492	541	43, 012	410, 197
当期変動額								
剰余金の配当								△11, 464
親会社株主に帰属する当期 純利益								47, 219
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								267
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	25, 772	△7, 345	10, 331	251	29, 011	△252	2, 349	31, 107
当期変動額合計	25, 772	△7, 345	10, 331	251	29, 011	△252	2, 349	67, 129
当期末残高	61, 773	△11, 953	28, 268	415	78, 504	289	45, 362	477, 326

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10, 532	1,902	342, 268	△1,532	353, 171
当期変動額					
剰余金の配当			△14, 205		△14, 205
親会社株主に帰属する当期 純利益			45, 277		45, 277
自己株式の取得				△499	△499
自己株式の処分			△75	322	246
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1	-	30, 997	△177	30, 819
当期末残高	10, 532	1,902	373, 265	△1,709	383, 991

		その作	也の包括利益累	計額			非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権		
当期首残高	61, 773	△11, 953	28, 268	415	78, 504	289	45, 362	477, 326
当期変動額								
剰余金の配当								△14, 205
親会社株主に帰属する当期 純利益								45, 277
自己株式の取得								△499
自己株式の処分								246
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6, 356	2, 138	17, 037	51	12, 870	△91	10, 288	23, 067
当期変動額合計	△6, 356	2, 138	17, 037	51	12, 870	△91	10, 288	53, 886
当期末残高	55, 417	△9, 815	45, 306	466	91, 374	197	55, 650	531, 213

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	·	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
業活動によるキャッシュ・フロー	王 2024年 3 月 31日 7	王 2020年3月31日/
業店期によるヤヤッシュ・ノロー 税金等調整前当期純利益	66 040	60.00
	66, 848	68, 86
賃貸資産減価償却費 (長戌次充除却提及び吉却原係	45, 382	49, 00
賃貸資産除却損及び売却原価 その他の営業資産減価償却費	184, 363	37, 20
	3, 245	3, 20
減価償却費 のれん償却額	3, 414	3, 50
	1,810	1, 74
減損損失	2,079	A 1 05
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△699	△1, 07
賞与及び役員賞与引当金の増減額(△は減少)	269	26
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△124	15
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	213	17
メンテナンス引当金の増減額(△は減少)	617	2
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△86	Δ;
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△587	
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	84	16
受取利息及び受取配当金	△3, 184	$\triangle 3, 27$
資金原価及び支払利息	20, 824	33, 16
投資事業組合及び匿名組合投資損益(△は益)	15	18
持分法による投資損益(△は益)	△6, 660	$\triangle 2,99$
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△690	$\triangle 3$
固定資産処分損益(△は益)	33	
割賦債権の増減額(△は増加)	2, 903	$\triangle 3,68$
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	30, 686	16, 62
賃貸料等未収入金の増減額 (△は増加)	$\triangle 1,956$	1, 9
営業貸付金の増減額(△は増加)	$\triangle 7,075$	△37, 18
その他の営業貸付債権の増減額 (△は増加)	△13, 409	$\triangle 13, 33$
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△36 , 028	△54, 60
賃貸資産の取得による支出	△356 , 077	$\triangle 156,96$
その他の営業資産の取得による支出	△1,601	$\triangle 1,39$
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	$\triangle 1,653$	$\triangle 40$
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	413	Δ
差入保証金の増減額(△は増加)	△1,048	3, 16
仕入債務の増減額(△は減少)	2, 550	$\triangle 1,00$
リース債務の増減額 (△は減少)	△634	$\triangle 64$
預り保証金の増減額(△は減少)	△944	$\triangle 1,56$
その他	△11, 430	△34, 69
小計	△78, 134	△93, 63
利息及び配当金の受取額	6, 546	5, 3
利息の支払額	$\triangle 20,595$	△33, 13
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△19, 915	\triangle 14, 92
営業活動によるキャッシュ・フロー	△112, 098	△136, 37

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△3, 269	$\triangle 3,428$
社用資産の売却による収入	_	17
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 4$, 103	$\triangle 6,350$
投資有価証券の売却及び償還による収入	4, 402	3, 621
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	_	△29, 448
その他	$\triangle 92$	$\triangle 69$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3, 062	△35, 657
財務活動によるキャッシュ・フロー	•	·
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30, 284	41, 303
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	△30, 000	△63,000
長期借入れによる収入	599, 930	526, 947
長期借入金の返済による支出	△430, 150	$\triangle 453,637$
債権流動化債務の純増減額(△は減少)	$\triangle 11,200$	$\triangle 9,500$
債権流動化の返済による支出	△6, 098	$\triangle 2,905$
社債の発行による収入	97, 000	109, 520
社債の償還による支出	△45, 000	△35,000
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	△499
自己株式の処分による収入	267	246
配当金の支払額	△11, 464	$\triangle 14,205$
非支配株主への配当金の支払額	△756	△884
その他	△441	△391
財務活動によるキャッシュ・フロー	131, 800	97, 994
現金及び現金同等物に係る換算差額	2, 842	△67
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	19, 481	△74, 108
現金及び現金同等物の期首残高	121, 192	140, 674
現金及び現金同等物の期末残高	140, 674	66, 565

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分 (その他の包括利益に対する課税) に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項 ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」 (企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。) 第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、これらの適用による連結財務諸表への影響は軽微であります。

(「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」等の適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日 企業会計基準委員会)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

なお、これらの適用による連結財務諸表への影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、リース及び割賦を中心に事業を展開しており、主たる営業取引の形態に応じた区分である、「リース及び割賦」、「ファイナンス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

「リース及び割賦」は、情報関連機器・事務用機器、産業工作機械等のリース(リース取引の満了・解約に伴う物件販売等を含む)、不動産リース及び商業設備、生産設備、病院設備等の割賦販売業務等を行っております。「ファイナンス」は、金銭の貸付、営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券の運用及び匿名組合組成業務等を行っております。「その他」は、環境エネルギー関連、手数料、BPO及びモビリティビジネス業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	リース及び割賦	ファイナンス	その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	619, 834	32, 670	56, 032	708, 538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	733	6, 096	2, 723	9, 553
計	620, 567	38, 767	58, 756	718, 091
セグメント利益	42, 047	18, 703	11, 574	72, 325
セグメント資産	1, 847, 177	1, 236, 952	142, 498	3, 226, 628
その他の項目				
減価償却費	45, 721	_	3, 898	49, 619
のれんの償却額	309	324	1, 176	1, 810
持分法適用会社への投資額	_	_	_	_
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	356, 077	_	1,601	357, 679

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	リース及び割賦	ファイナンス	その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	583, 677	39, 003	55, 714	678, 395
セグメント間の内部売上高 又は振替高	660	8, 999	3, 255	12, 915
計	584, 337	48, 002	58, 969	691, 310
セグメント利益	43, 744	25, 090	11, 429	80, 265
セグメント資産	1, 909, 406	1, 401, 269	141, 174	3, 451, 849
その他の項目				
減価償却費	49, 417	_	3, 737	53, 155
のれんの償却額	321	324	1, 101	1, 747
持分法適用会社への投資額	_	_	_	_
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	156, 964	_	1, 396	158, 361

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	718, 091	691, 310
セグメント間取引消去	△9, 553	△12, 915
連結財務諸表の売上高	708, 538	678, 395

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	72, 325	80, 265
セグメント間取引消去	△1,793	△1, 502
全社費用 (注)	△10, 484	△14, 002
連結財務諸表の営業利益	60, 046	64, 760

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3, 226, 628	3, 451, 849
全社資産 (注)	163, 696	115, 260
連結財務諸表の資産合計	3, 390, 324	3, 567, 110

(注)全社資産は、報告セグメントに帰属しない余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

	報告セグ	メント計	調整	 整額	連結財務諸表計上額		
その他の項目	前連結会計 年度	当連結会計 年度	前連結会計 年度	当連結会計 年度	前連結会計 年度	当連結会計 年度	
減価償却費	49, 619	53, 155	2, 422	2, 628	52, 042	55, 784	
のれんの償却額	1,810	1, 747	_	_	1, 810	1, 747	
持分法適用会社への 投資額	_	_	49, 172	49, 412	49, 172	49, 412	
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	357, 679	158, 361	3, 269	3, 428	360, 949	161, 790	

- (注) 1. 減価償却の調整額は、社用資産の減価償却費等であります。
 - 2. 持分法適用会社への投資額の調整額は、持分法適用会社に対する投資資金等であります。
 - 3. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、社用資産の設備投資額等であります。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	4, 785. 89円	5, 269. 74円
1株当たり当期純利益	523.81円	501.66円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	522. 34円	500.78円

- (注) 1. 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
 - 2. 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数の計算において控除する自己株式に、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式を含めております。なお、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式の期末自己株式数は、前連結会計年度443,100株、当連結会計年度510,600株であります。
 - 3. 1株当たり当期純利益の算定に用いられた期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式を含めております。なお、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式の期中平均株式数は、前連結会計年度443,511株、当連結会計年度427,458株であります。
 - 4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年 3 月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	477, 326	531, 213
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	45, 651	55, 847
(うち新株予約権)	(289)	(197)
(うち非支配株主持分)	(45, 362)	(55, 650)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	431, 675	475, 365
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数 (千株)	90, 197	90, 206

5. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	47, 219	45, 277
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	47, 219	45, 277
期中平均株式数(千株)	90, 145	90, 256
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	1	_
普通株式増加数 (千株)	253	158
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなか った潜在株式の概要		

(重要な後発事象の注記)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年2月5日開催の取締役会の決議に基づき、2025年4月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整えるととも に、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2025年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割しております。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数 30,287,810株 株式分割により増加する株式数 60,575,620株 株式分割後の発行済株式総数 90,863,430株 株式分割後の発行可能株式総数 300,000,000株

③ 分割の日程

基準日公告日2025年3月14日基準日2025年3月31日効力発生日2025年4月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、(1株当たり情報)に記載しております。

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年4月1日をもって、当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更しております。

② 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款		
第6条(発行可能株式総数)	第6条(発行可能株式総数)		
当会社の発行可能株式総数は、 <u>1億株</u> とする。	当会社の発行可能株式総数は、 <u>3億株</u> とする。		

③ 定款変更の日程

効力発生日 2025年4月1日

(4) その他

① 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

4. その他

(1) 契約実行高

セグメントの名称		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		対前年度比増減	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
	ファイナンス・リース	248, 985	14.3	287, 670	15. 6	38, 685	15. 5
	オペレーティング・リース	358, 748	20.6	210, 559	11. 4	△148, 189	△41. 3
リース及び 割賦	リース計	607, 734	34. 9	498, 230	27. 0	△109, 504	△18. 0
13,700	割賦	26, 409	1.5	29, 827	1.6	3, 418	12. 9
	リース及び割賦計	634, 143	36. 4	528, 058	28.6	△106, 085	△16. 7
ファイナンス		1, 096, 362	62. 9	1, 314, 656	71. 3	218, 293	19. 9
その他		12, 334	0.7	1, 267	0. 1	△11, 067	△89. 7
合計		1, 742, 841	100.0	1, 843, 981	100.0	101, 140	5. 8

- (注) 1. オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。
 - 2. リースについては、当連結会計年度に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末 (2024年3月31日)		当連結会計年度末 (2025年3月31日)		対前連結会計年度末比 増減	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
	ファイナンス・リース	858, 731	29. 9	851, 478	27. 7	△7, 253	△0.8
	オペレーティング・リース	936, 126	32. 5	1, 024, 612	33. 4	88, 485	9. 5
リース及び 割賦	リース計	1, 794, 858	62. 4	1, 876, 091	61. 1	81, 232	4. 5
HAVE	割賦	49, 906	1. 7	53, 582	1. 7	3, 676	7. 4
	リース及び割賦計	1, 844, 765	64. 1	1, 929, 673	62.8	84, 908	4.6
ファイナンス		993, 887	34. 5	1, 109, 628	36. 1	115, 740	11.6
その他		38, 796	1. 4	32, 841	1. 1	△5, 954	△15. 3
合計		2, 877, 449	100.0	3, 072, 143	100.0	194, 694	6.8

⁽注) 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。